

科目名 Class	入学年度 Admission Year	開講学年・学期 School Year, Semester	単位数 Credit	必・選	授業担当者 Instructor	実務 経験
英検上級 I・TOEIC応用 I	～218	2年生・前期	2単位	選択	クリス フリン	
履修の前提条件	①積極的に声を出して授業に参加すること ②資格試験を積極的に受験すること					
授業概要 (Course Outline)						
テキストに沿って海外旅行で使うTOEIC問題を交学びながら、日本人が苦手とする発音や文法を徹底的に学ばせる。テキストに加えて動画、オーディオ、歌、ゲームなどを使い、楽しく英語を身につけるように工夫したい。定期的にトピックについて賛成反対の主張を述べさせる。TOEICの学習としてテキストを宿題とし、講義で復習。						
授業を通して修得できる力 (Competency Goals)						
知識・理解の観点 Knowledge and Understanding	多文化・異文化に関する知識の理解 Multiple Culture / Different Culture					
	人類の文化・社会と自然に関する知識の理解 Human Culture / Society / Nature					
汎用的技能の観点 Generic Skills	コミュニケーション・スキル Reading / Writing / Speaking / Listening					○
	数量的スキル Mathematics					
	情報リテラシー Information Literacy					○
	論理的思考力 Logical Thinking / Creative Thinking					○
	問題解決力 Problem Solving					
態度・志向性の観点 Personal Qualities	建学の精神 University Founding Philosophy					○
	自己管理能力 Self-management					
	チームワーク Teamwork					○
	リーダーシップ Leadership					
	倫理観 Ethical Sense					
	市民としての社会的責任 Social Responsibility					
	生涯学習力 Lifelong Learning					○
到達目標 (Objectives)						
21世紀のボーダーレス時代に対応できる人々を生み出すことを目指して、英語の読み書きだけでなく、話し言葉によるコミュニケーションのツールとして英語を習得させるように指導する。多くの単語を知るよりも、数少ない単語をいかに効率よく使うかで会話を豊かにできることを体得させる。そしてそのスキルを生かして、自分の意見や主張を議論(DEBATE)できるようになることとTOEIC 800, 英検の2・準1級の2次試験を合格できるレベルを目標とする。						
事前学習の内容	教科書の指定する部分について、事前に読んで、わからない単語の意味や発音を調べてください。					
事後学習の内容	授業に出てきた新しい単語や表現をノートに記録し、学習する。					
能動的学習【アクティブラーニング】の内容 (Active Learning)						
会話の授業ということで積極的に発言をしてもらいます。ENGLISH PORTFOLIOの作成、提出あり。クラスの前に立って声を出して発言をします。Active Learning Activities に参加します。						
教員との連絡方法・オフィスアワー (Office Hour)						
連絡、問い合わせ、相談等は研究室(362)にて随時受け付けます。 オフィスアワー: 火曜日2時限目と5時限目 flynn-c@kiis.ac.jp						
その他 (Others)・外部試験との関連・学習の確認(ポートフォリオの作成と提出)について						
外部試験: 英検検定試2～3級を受験すること。試験結果を成績評価の対象とします。試験日 1月、会場 CDCセンター、詳細は後日連絡します。TOEICは学外で受験。 学習の確認: ポートフォリオシート「科目別履修確認チェック表」に必要事項を記入して、1月30日までに フリン までメールで提出してください。						

授業計画 (Course Schedule)			
テーマ Theme			
第1回	Daily Life 品詞の違い、広告を読む		
第2回	Places カード、通知を読む		
第3回	People 代名詞、図表とメモを読む		
第4回	Travel 資料と手紙を読む		
第5回	Business 動詞の形、通知・メモを読む		
第6回	Office 手紙を読む		
第7回	Technology 語い関係、メモと概要を読む		
第8回	Personnel 記事を読む		
第9回	Management 接続詞、通知を読む		
第10回	Purchasing レシートを読む		
第11回	Finances 時制、レシピを読む		
第12回	Media 記事を読む		
第13回	Entertainment Eメールを読む		
第14回	Health FAXを読む		
第15回	Restaurants 熟語、申込用紙を読む		
第16回	TEST 定期試験		
教科書 (Textbooks)			
書名 Title	著者名 Author	出版社 Publisher	ISBNコード ISBN Code
SUCCESSFUL KEYS TO THE TOEIC TEST 2	Atsushi Mizumoto Mark D. Stafford	桐原書店	978-4-342552854
参考文献 (Reference Books)			
書名 Title	著者名 Author	出版社 Publisher	ISBNコード ISBN Code
その他の教材や宿題はLANIに掲載 ¥\$svr260007¥share¥flynnc¥index.htm			
成績評価方法 (Grading Criteria / Method of Evaluation)			
<ul style="list-style-type: none"> ・成績評価の方法: 定期試験30%、外部試験10%、平常点30%、レポート・提出物30% ・成績評価の基準: ①外部試験は学内・学外の英検。②定期試験はTOEICの模擬試験となる 			